社会新報
植田好雄版

【発行所】　社会民主党全国連合機関紙宣伝局
（週間水曜日発行）
〒104-0043　東京都中央区湊3-18-17マルキ榎本ビル5F
電話代表03（3553）3787　振替00140-1-3203　●定価180円
●1ヵ月700円●送料164円

【分局】
島根県江津市敬川町937-3
2021年1月
N013

【発行責任者】
植田　好雄
TEL（Fax）0855-52-7837

E-mail：yosio@helen.ocn.ne.jp
ホームページ
http://www.uedayoshio.net/

# 命・暮らし・雇用を守るのが行政の役割

江津市議会は、第6回臨時議会を11月27日に一日会期で開き、「人事院勧告等に係る給与改定について」「新庁舎の工事請負契約の更契約の締結について」、GIGAスクール構想に伴う「財産の取得について」など、議会の議決を要する案件が提案された。

第7回12月議会定例会は、12月3日～18日、16日間の会期日程で開かれ、「江津市保育所条例や乳幼児等医療費助成条例の一部改正」などの条例議案4件、一般会計補正予算他2件の予算議案3件が議案提出され、議会最終日には、ひとり親世帯臨時特別給付金事業「基本給付」再支給について提案され審議された。

9月議会から議長・副議長の任期2年で辞職しない問題で、永岡副議長より辞職願（森脇議長は辞職せず）が出された事で副議長選挙が行われ、藤間市議が副議長に選出された。

## 第6回臨時議会 議案全てを可決

第6回臨時議会は、1日会期で11月27日に開かれた。

◆議案第61号「職員給与に関する条例等の一部改正」は、令和2年人事院勧告及び島根県人事委員会勧告に準じて職員などの期末手当を0.05月分引き下げるものです。

◆議案第62号「工事請負変更契約の締結について」は、新庁舎建設における「地中埋設物処理費の追加や1階天井ルーバー施工範囲の追加」などで約1億4千万円契約金額が増加となるものです。

◆議案第63～65号一般議案の3件は、市内小中学校における、GIGAスクール構想の実現に教育ICT環境整備に必要な財産を取得するもので、❶通信ネットワーク環境の整備及び端末充電保管庫整備に必要な物品に5千5百万円。❷タブレット端末整備に約7千7百万円。❸教育ネットワークサーバーの増強とソフトウェア整備に約1億2千5百万円です。

採決では、61号と62号は賛成多数、63～65号は全員賛成で可決されました。

## 第7回十二月定例議会開く

12月定例議会は、・月3日～18日で開かれ、条例議案4件、予算議案3件が提出議題として初日に提案され、陳情の3件（追加で1件で4件）の審議が行われた。

### 委員会に付託案件

■総務民生委員会は1日に行われ、陳情の❶「少人数学級の拡充を求める意見書」の提出をを国に求める、❷「現行少人数学級制度縮小計画の凍結を求める意見書」を県に提出する事については異議なく採択。❸「日本政府に核兵器禁止の署名・批准を求める意見書の提出は、賛成多数で採択された。

条例改正では、◇議案第66号は、新庁舎移転の伴う「市役所の位置を変更する条例」◇議案第67号は谷住郷保育所の閉所に伴う「保育所条例の一部改正」◇議案第73号は、地方税法の改正で延滞金の割合に係る用語の見直しに伴い「市税外収入金の督促手数料及び延滞金徴収に関する条例等の一部改正」は、採択された。

■建設経済委員会は14日に行い、付託案件◇議案第68号「江津市乳幼児医療助成条例の一部改正」◇議案第69号「江津市地域経済牽引事業の課税免除に関する条例の一部改正」は異議なく採択された。

### 小学生まで医療費助成

令和3年4月より、乳幼児医療の医療費を、県が半分を新たに交付する事から、本市の助成対象が小学生の自己負担は1割（改正前は3割）となり、1ヵ月あたりの上限、入院2千円、入院外千円負担で、薬局・治療用装具等は無料となります。これに伴い、資格証の交付について、1月初めに小学生の保護者全員に、交付申請書を返信用封筒を同封して郵送され、3月中旬を目途に、申請した保護者に交付されます。

県内的には、殆どが中学生まで無料で、高校生まで対象にしている自治体もあり、植田好雄は、平成31年3月議会で「県内の自治体並みに中学生まで無料化を」と質し、「財政が厳しいなら、せめて小学生の医療費助成を」と取り上げ、少し前進をした。

### 採択された陳情

**陳情1号「「少人数学級制度の拡充を求める意見書」を国に提出する事を求める陳情**

コロナ禍で、子どもたちの命と健康を守り、まなびを保障する少人数学級制度の拡充と教職員の確保などを求め、県内独自の、全国トップクラスの少人数学級制度や各種サポート教職員の配置などは、国の責任で進めるべきである。

**陳情2号「現行少人数学級制度縮小計画の凍結を求める意見書」を県に提出について**

新型コロナウイルス感染症対策で、「3密」回避、マスク・手指消毒など安全対策を励行している。R3年4月までに、コロナ危機の収束の確証はなく、今より「密」にする施策は実施するべきでない。

**陳情3号「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」の提出について**

条約批准国が50カ国となり、2021年1月22日に発効される。世論調査では、日本が禁止条約に参加すべきが7割を超えており、日本政府が被爆者と国民の声に誠実に応え、核兵器禁止条約への署名・批准を求める。

**陳情1、2号は、全員賛成で採択し意見書は提出。**
**陳情3号は、賛成多数で採択（政友クラブ3名が反対）されたが、意見書は提出しない。（議会の申合わせ事項第3条4項の「全会一致のみ送付」の条項による）**

## 補正予算は

一般会計補正（第10号）の補正額は、1億8481万9千円を追加し、総額216億6723万9千円とするものです。

主なものは、▼有福温泉三湯の運転資金負担金600万円（新型コロナウイルス感染症の影響で減収による運転資金の負担金）▼災害対策費187万円（被災建物の公費解体・撤去にかかる委託料）▼公共ネットワーク事業2467万円（GIGAスクール構想整備事業費）▼防災情報伝達システム整備事業3889万円（デジタル防災行政無線再送信局の増設に伴う工事費の増額と新庁舎移転費）▼神楽団体等支援補助金450万円（活動維持の2／3（上限30万円）を補助）【植田好雄が9月議会で、神楽社中などへの支援を取り上げ「関係団体と協議し検討する」との答弁が実施された】▼農業振興費932万円（被災後も営農の継続が出来る様に必要な機械などの再取得を支援）などとなっています。

他の補正は、後期高齢者医療事業特別会計（保険料システムの改修）と下水道事業特別会計（越年明許費の設定）の補正が提案され、いずれも採択された。

### 補正予算の追加提案 ひとり親世帯臨時特別給付金

議会最終日、補正予算（11号）1千5百万円を追加（総額216億8223万円）し、「ひとり親世帯臨時特別給付金」は、全額国庫負担で支給され、一世帯5万円、第2子以降一人につき3万円の再支給を行うもので、採択された。

未来の江津市を担う宝を生み育てる環境をしっかり整えるために、中学・高校までの助成の拡充が求められます。

**新春のお慶びを申し上げます**

**旧年中は、大変お世話になりました。ご健勝で新年をお迎えの事とお喜び申し上げます。**
**皆様方のご多幸幸多を祈念し、本年も宜しくお願い申し上げます。**